

(2) さらなる発展に向けて

第2章「2. 建て替えの必要性」(P. 16)で述べたとおり、新病院では、現在の機能を継続しながら発展させることが重要であり、建て替えを契機として、さらなる発展に向けた対応が必要であると考えられます。

医療センターのさらなる発展に向けて考えられる主な内容は、次のとおりです。

① 集中強化治療室等 (ICU^{xviii}、SCU) の充実

現在不足している、集中強化治療室等 (ICU、SCU) を充実させることにより、救急患者、術後患者などの重症度・緊急度の高い患者のさらなる受け入れを目指していきます。

② 内科診療科の充実

内科診療科を充実させることにより、総合診療機能の強化を図ります。

(例) 神経内科、腎臓内科など

③ 精神科の充実に向けた検討

現在、医療センターでは、精神科を標榜しておりますが、精神疾患や認知症疾患等を有する救急患者に対応し、救急機能の強化を図るため、国・県の動向を注視しつつ、例えばMPU (精神科身体合併症病床) など、新たに精神病床の確保を検討します。

④ 周産期の充実に向けた検討

周産期については、現在、八千代医療センター、船橋中央病院等と機能分担し、必要な医療を提供しています。今後、地域における状況、医療需要、社会構造等が大きく変化した場合などは、必要に応じて、周産期の充実を検討します。

⑤ その他の医療機能の検討

① 感染症への対応

感染症については、設計において、対応できる構造にすることを検討します。

② 地域包括ケアシステムへの支援

市民及び保健・医療・福祉関係者に対して、急性期医療から回復期医療及び医療から介護への移行等、予防、診療から介護までの幅広い分野の相談を受け付けることを検討します。

③ 高齢化社会への対応

「地域包括ケアシステムへの支援」の他、内視鏡手術などの低侵襲治療の実施、高齢者に配慮した施設・設備の検討などにより、高齢化社会へ対応していきます。

また、高齢者医療を取り巻く、国や県の動向について、引き続き注視していきます。

^{xviii} ICU: Intensive Care Unit (集中治療管理室) の略。重篤な症状を呈している患者や手術直後で状態の安定していない患者を、集中的に治療・看護する室のこと